

ファイル操作ユーティリティ

CFD-Explorer

User's Manual

2 版

ALPHA PROJECT co.,LTD

<https://www.apnet.co.jp>

目 次

1. ファイル操作ユーティリティ	1
1. 1 CFD-Explorer の概要	1
1. 2 CFD-Explorer の使い方	1

■製品サポートのご案内

■エンジニアリングサービスのご案内

1. ファイル操作ユーティリティ

1. 1 CFD-Explorer の概要

CFD-Explorer は、Windows XP/7/8/8.1/10 で動作するファイル操作ユーティリティです。

CFD-Explorer を利用すれば、パソコンと CFD-3XS 間でのファイル転送や、ファイルリストの表示、ファイル削除などをグラフィカル環境で操作することができます。

通信内容の記録、表示機能により CFD-3XS の動作確認及び CFD-3XS との通信アプリケーションの開発に役立てることが可能です。

1. 2 CFD-Explorer の使い方

1. 2. 1 CFD-Explorer のインストール

CFD-Explorer は、付属CDの CFD_Explorer フォルダ内にある setup.exe を実行してください。

1. 2. 2 CFD-Explorer の操作画面

CFD-Explorer の操作中画面は次のようになります。

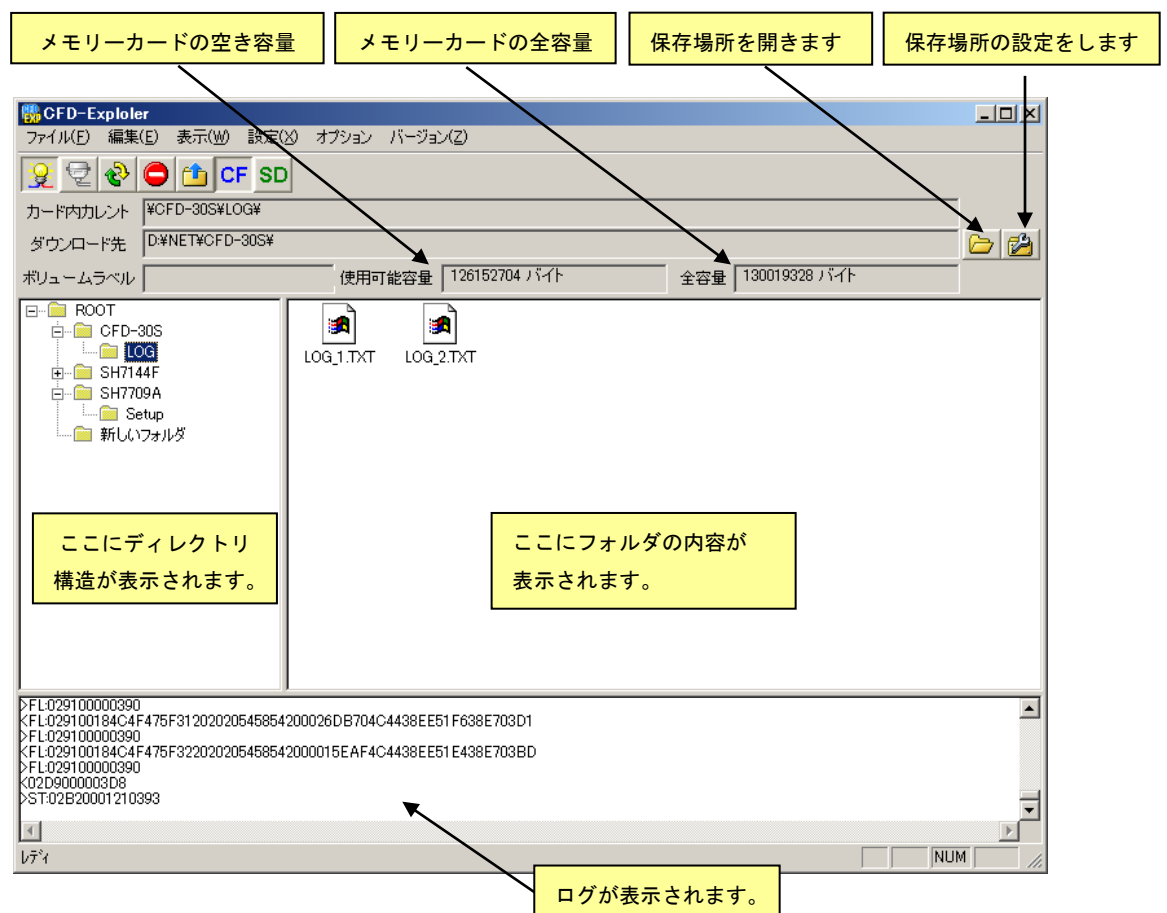


Fig 1.2.1 CFD-Explorer の操作画面

1. 2. 3 CFD-Explorer のメニューとボタン

CFD-Explorer のメニューとボタンの構成と機能は次のようになっています。

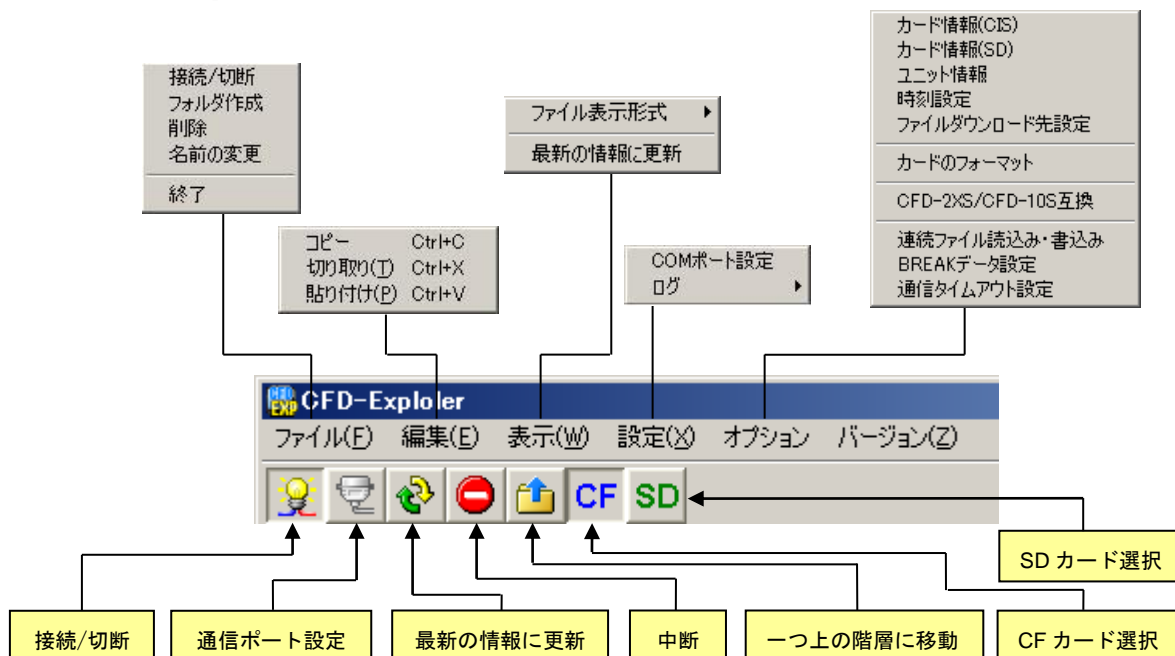


Fig 1.2.2 CFD-Explorer のメニューとボタン構成

<ボタン>

●接続/切断	CFD-3XS と通信を接続/切断します。 CFD-3XS を使用する場合には、必ず接続されている必要があります。
●通信ポート設定	CFD-Explorer の通信条件を設定します。 使用する COM ポートを選択し、CFD-3XS の通信速度と同じ通信速度を設定します。(Fig 1.2.3 参照)
●最新の情報に更新	表示されているファイル情報を最新の情報を表示します。
●中断	現在実行している処理を中断します。
●一つ上の階層に移動	現在表示中の一つ上の階層を表示します。
●CFカード選択	操作するカードをCFカードに切り替えます。
●SDカード選択	操作するカードをSDカードに切り替えます。



Fig 1.2.3 COMポート設定

<メニュー>

●ファイル	接続	CFD-3XS と通信を接続／切断します。	
	フォルダ作成	現在のフォルダ（ディレクトリ）の下に新規にフォルダを作成します。	
	削除	ファイルもしくはフォルダの削除を行います	
	名前の変更	フォルダもしくはファイル名の変更を行います。	
	終了	CFD-Explorer を終了します。	
●編集	コピー	ファイルをコピーします。	
	切り取り	ファイルを切り取ります。	
	貼り付け	コピー／切り取りされたファイルを複写します。	
●表示	ファイル表示形式	アイコン表示と詳細表示を切り替えます。	
	最新の情報に更新	最新の情報に更新します。	
●設定	COM ポート設定	CFD-Explorer の通信条件を設定します。 Fig 1. 2. 3 参照	
	ログ	通信記録（ログ）の設定を行います。	
		ログ表示	通信内容の表示を行います。
		ファイルに記録	通信内容をファイルに記録します ファイルは CFD-Explorer がインストールされているフォルダに "cfdexplorer.log" というファイル名で記録されます。
		ログ表示クリア	表示されている通信内容をクリアします。
		ファイルクリア	"cfdexplorer.log" の内容をクリアします。
●オプション	カード情報（CIS）	挿入されている CF カードの情報を表示します。	
	カード情報（SD）	挿入されている SD カードの情報を表示します。	
	ユニット情報	CFD-3XS のバージョン情報等を表示します。	
	時刻設定	CFD-3XS の内部時計の時刻の取得及び設定を行ないます。	
	ファイルダウンロード先設定	パソコンへのファイルの転送先を指定します。	
	カードのフォーマット	メモリーカードをフォーマットします。	
	CFD-2XS/CF-10S 互換	CFD-2XS/CF-10S 互換のコマンドを使用します。	
	連続ファイル読み込み・書き込み	通常の通信よりも一度に送受信するデータ量が多い転送モードです。通常の通信よりもアップロード／ダウンロードが高速化します。（CFD-Explorer では一度に送受信するデータ量の上限を 5120Byte に設定してあります）	
	BREAK データ設定	連続ファイル読み込み・書き込み時に使用する BREAK データです。16 進数で設定を行ってください。（動作確認用の項目ですので CFD-Explorer では設定を行わなくても動作します。）	
	通信タイムアウト設定	10～999 まで設定することが可能です。単位は秒です。コマンド送信後、この設定の時間内に CFD から応答が無ければタイムアウトエラーとなります。	

注意 ログ表示を ON にした場合、動作が遅くなりますので必要がない限り表示しないことをお勧めします。

各項目の詳細については『CFD-31S ハードウェアマニュアル』を参照してください。

ディレクトリ表示部選択時またはファイル表示部選択時に右クリックすると次のようなサブメニューが表示されます。

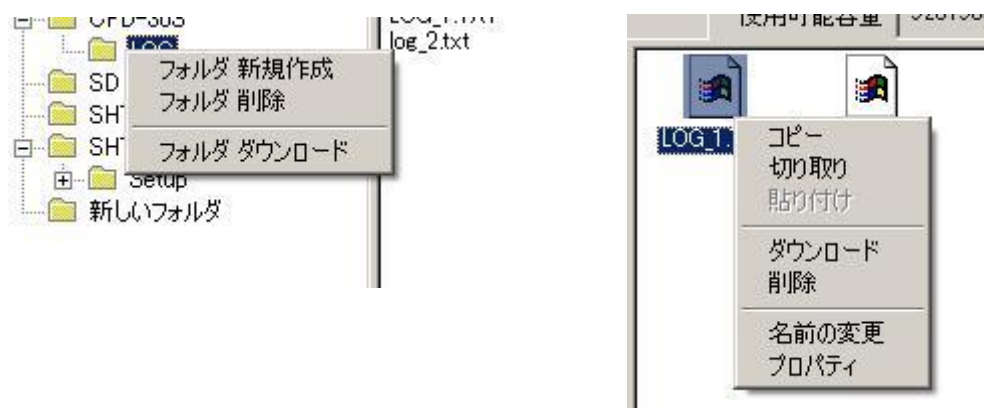


Fig 1.2.4 サブメニュー

メニュー項目	動作
フォルダの新規作成	現在のディレクトリ以下に新規にディレクトリを作成します。
ファイル削除／フォルダ削除	ファイルやフォルダを削除します。
ファイルダウンロード／フォルダダウンロード	選択されたファイルやフォルダをダウンロード先に転送します。
フォルダ以下全て削除	選択されたフォルダ以下を全て削除します。

1. 2. 4 CFD-Explorer の操作

■CFD-3XS と接続する

CFD-3XS と接続する手順を説明します。

CFD-3XS は、一般的なパソコン周辺機器とは異なり専用のデバイスドライバを使用しません。

したがって、パソコンが起動中に取り外したり、電源を ON/OFF しても問題ありません。

<接続手順>

①CFD-3XS の設定をバイナリモード、状態通知 ON、通常モードにします。

(SW1-4->ON, SW1-7->ON, SW1-8->ON)

パソコンと CFD-3XS を付属の D-SUB ケーブルで接続し、電源を入れます。

②CFD-Explorer を起動します。

③CFD-Explorer を起動します。

メニューの「設定」→「COM ポート設定」にて使用する COM ポートと通信速度を設定します。

通信速度は CFD-3XS の DIP-SW にて設定されたものと同一のものにしてください。


(CFD-3XS の通信速度の設定は CFD-3XS ハードウェアマニュアルを参照してください)


④立ち上げた時点では何も表示されませんので接続/切断ボタンをクリックして CFD-3XS と接続します。



Fig 1.2.5 CFD-Explorer の接続/切断

⑤接続された後に、メモリーカードを挿入すると¥ROOT が表示されます。

ディレクトリ表示の  はそのフォルダの下に下層フォルダがあることを示します。

 をクリックすると下層フォルダが表示されます。

メモリーカードは抜き差しすると、自動的に検出し表示を更新します。

⑥CFD-3XS と通信を切断する場合には接続/切断アイコンを再度クリックします。

■ パソコンからファイルをコピーする

パソコンからメモリーカードにファイルをコピーするには、コピーしたいファイルをファイル表示部にドラッグ & ドロップするだけです。フォルダ単位でも可能です。

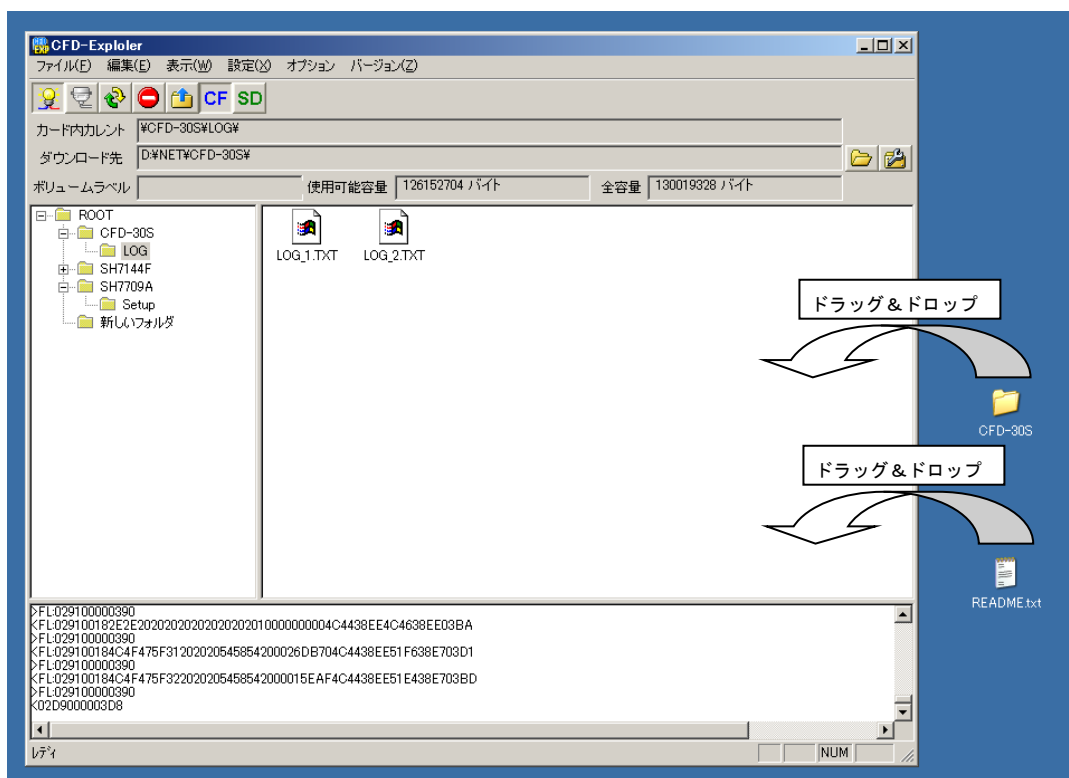


Fig 1.2.6 パソコンからのファイルのコピー

注意 CFD-3XS はシリアル通信でファイル転送を行うため、一般的なパソコン周辺機器と比べて転送時間が十数倍～百倍程度かかりますのでご注意ください。転送時間を短縮するには、なるべく速い通信速度に設定してください。ちなみに 115.2K 接続時で 1M バイトのファイルの転送には約 2 分弱かかります。

■メモリーカードからパソコンにファイルをコピー（ダウンロード）する

メモリーカードからパソコンにファイルをコピーする場合には該当するファイルを選択し右クリックサブメニューで「ダウンロード」を選択します。

ファイルはダウンロード先に転送されます。ダウンロード先は「オプションメニュー」→「ファイルダウンロード先設定」で設定可能です。

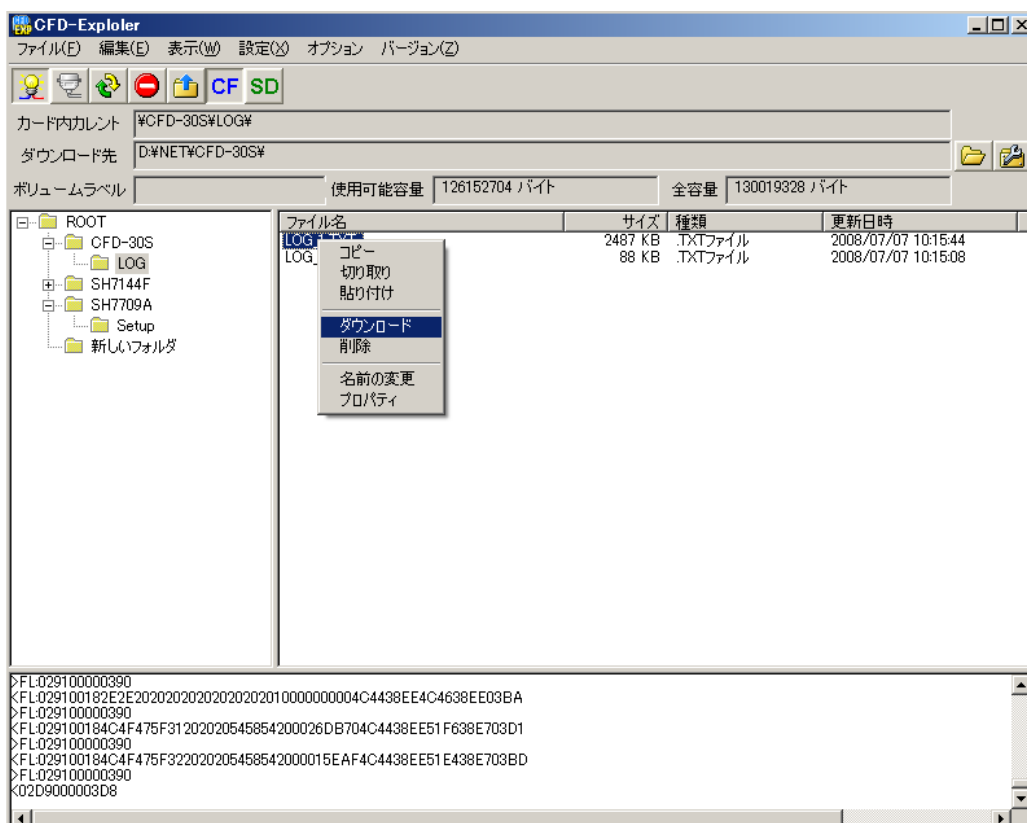


Fig 1.2.7 メモリーカードからパソコンへのファイルのコピー

注意 CFD-3XS はシリアル通信でファイル転送をおこなうため、一般的なパソコン周辺機器と比べて転送時間が十数倍～百倍程度かかりますので注意してください。転送時間を短縮するには、なるべく
速い通信速度に設定してください。ちなみに 115.2K 接続時で 1M バイトのファイルの転送には約 2 分弱かかります。

■メモリーカードからファイルやフォルダを削除する

メモリーカードからファイルを削除するには、該当するファイルを選択して、右クリックのサブメニューで「ファイル削除」を実行します。またフォルダごと削除する場合には、フォルダを選択して「フォルダ削除」を実行します。

注意 CFD-Explorer で削除されたファイルは、ごみ箱には残らず、完全に消去されます。削除する際には、十分注意してください。

製品サポートのご案内

製品サポートでは、ユーザー登録および修理、お問い合わせなどを受け付けており、下記のページにてご案内しております。

製品サポートページ

<https://www.apnet.co.jp/support/index.html>

ユーザー登録

修理およびお問い合わせの前に必ずユーザー登録をお願いいたします。

また、バージョンアップや最新の情報等をE-Mailでご案内させていただきますので、是非ご利用ください。

保証・修理申し込み

弊社の製品保証規定に従い、初期不良交換や無償保証を行っております。

また、保証期間を過ぎた製品については、有償にて修理を承っております。

製品サポートページの製品保証および製品修理よりお申込みいただけます。

お問い合わせ

製品に関する全般的なご質問を受け付けております。

お問い合わせの際には、製品名、使用環境、使用方法、問題点などを詳細に記載してください。

以下の内容に該当するお問い合わせにつきましては受け付けておりませんのであらかじめご了承ください。

- 本製品の内部回路に関するご質問
- ユーザー回路の設計方法やその動作についてのご質問
- お客様のアプリケーションに関するご質問
- その他、製品の仕様範囲外の質問やお客様の技術によって解決されるべき問題

また、お客様の個々のソフトウェアに関する質問は、受け付けておりませんのでご了承ください。

サポートをご希望されるお客様には、個別に有償にて承りますので「エンジニアリングサービスのご案内」をご参照ください。

エンジニアリングサービスのご案内

弊社製品をベースとしたカスタム品やシステム開発を承っております。
お客様の仕様に合わせて、設計から OEM 供給まで一貫したサービスを提供いたします。
詳しくは、弊社営業窓口までお問い合わせください。

エンジニアリングサービスのご案内

<https://www.apnet.co.jp/engineering/index.html>

お問い合わせ

sales@apnet.co.jp

改定履歴

版数	日付	改定内容
1 版	2008/7/18	新規作成
2 版	2022/03/30	対応 OS を更新（1 章）

著作権及びサポートについて

- ・本製品「CFD-Explorer」（以下、本ソフトウェア）の著作権は株式会社アルファプロジェクトが保有します。本ソフトウェアを無断で譲渡、転売、2次配布することは一切禁止いたします。
- ・当社は本ソフトウェアに関し、海外での保守サービス及び技術サポート等を行っておりません。
- ・本ソフトウェアの運用の結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承ください。

本文書について

- ・本文書の著作権は株式会社アルファプロジェクトが保有します。
- ・本文書の内容を無断で転載することは一切禁止します。
- ・本文書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・本文書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点、誤りなどお気づきの点がありましたら弊社までご連絡下さい。
- ・本文書の内容に基づき、アプリケーションを運用した結果、万一損害が発生しても、弊社では一切責任を負いませんのでご了承下さい。

商標について

- ・Windows®の正式名称は Microsoft®Windows®Operating System です。
- ・Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Windows®10、Windows®8.1、Windows®8、Windows®7、Windows®XP は、米国 Microsoft Corporation. の商品名称です。
- ・本文書では下記のように省略して記載している場合がございます。ご了承ください。

Windows®10 は Windows 10 もしくは Win10
Windows®8.1 は Windows 8.1 もしくは Win8.1
Windows®8 は Windows 8 もしくは Win8
Windows®7 は Windows 7 もしくは Win7
Windows®XP は Windows XP もしくは WinXP

- ・本書に記載された会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。



株式会社アルファプロジェクト
〒431-3114
静岡県浜松市東区積志町 8 3 4
<https://www.apnet.co.jp>
E-MAIL : query@apnet.co.jp